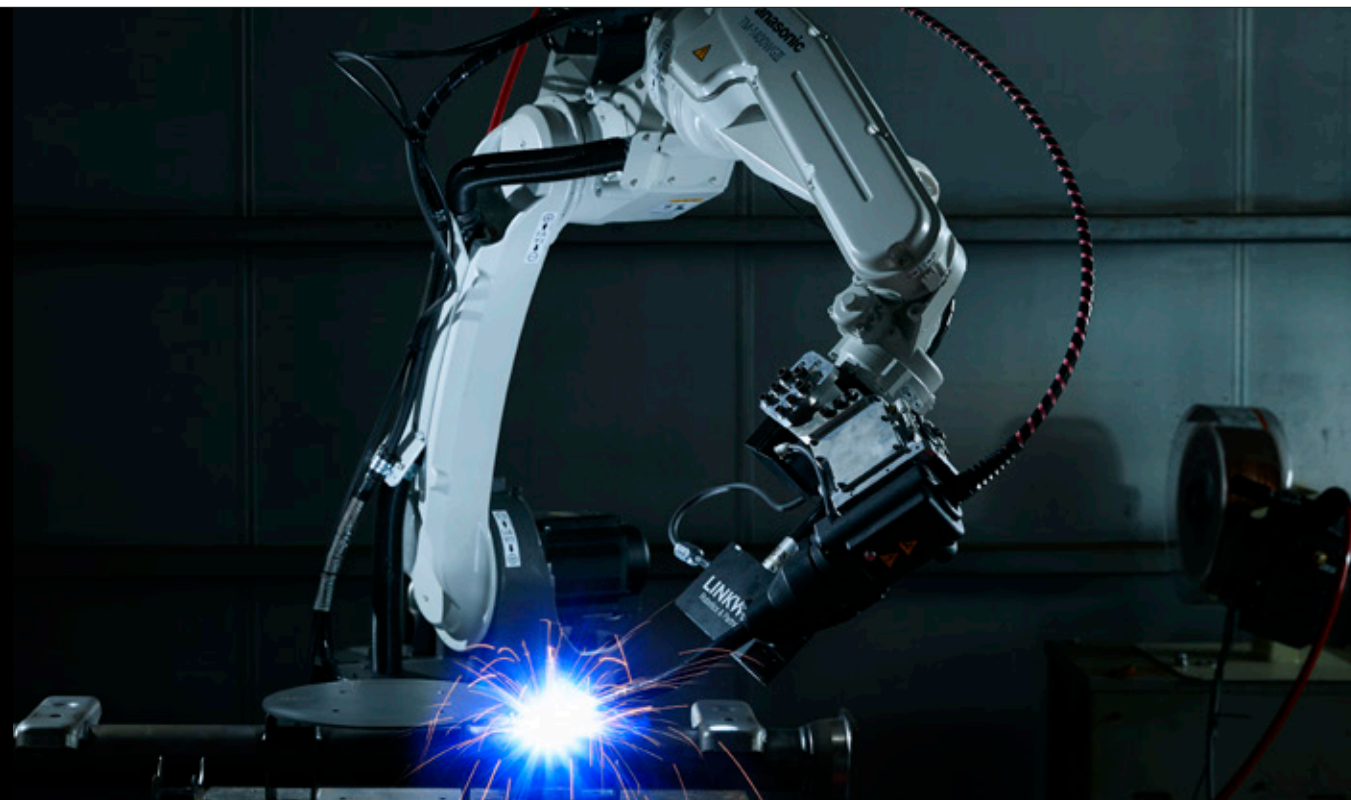


Panasonic



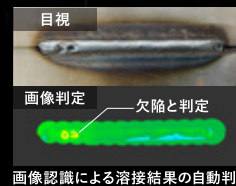
職人の後継者問題を、ロボットと解決していく。

「モノづくりの国」の品質を支えたい。

溶接の仕上がりは、目視とハンマーでわかる。日本のモノづくりは、そういった職人たちの技術に支えられてきました。しかし今、彼らの高齢化や退職により、人手不足や職人の技量差による品質のバラつきが業界全体の課題になっています。そこで、産業用ロボットに特化したソフトウェアの開発を行うリンクウィズと協業し取り組んだのが、品質検査の自動化でした。

溶接・検査の自動化で、現場プロセスを革新。

60年以上に渡り、溶接工程の省人化・自動化を進めてきたパナソニック。職人の目に頼っていた検査の工程にも三次元で立体物を認識できるロボットを導入することで、人手が足りない中でも高い品質を保って製造できる、現場プロセスの改革を実現しました。これからもパナソニックは、人とロボットの共存により製造現場の悩みを解決する、デジタルマニュファクチャリングの基盤づくりに貢献していきます。



パナソニックの
現場プロセス
イノベーション

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

A Better Life, A Better World

panasonic.com/jp